

## 「ロボット介護機器開発における倫理」

独立行政法人産業技術総合研究所  
知能システム研究部門 梶谷勇  
isamu.kajitani@aist.go.jp

### 概要:

- ・ロボット会議機器開発において意識していただきたい倫理面の整理

### 内容:

- ・信頼性の確保
  - 機器を使う人に誤解を与えない+判断材料を提供できる説明の準備を。
    - ・何に使えるのか、どのように使えばいいか、誰に使ってはいけないのか、など。
    - ・信頼性の高いデータに基づく説明。税金を使って開発する責任。
  - 責任分担を明確に。
    - ・共同開発。施設での実証実験。
    - ・誰がどのプロセスに責任を持つのか。データの取得、管理や解析も含めて。
- ・インフォームド・コンセントの取得
  - 実験内容、自由意思による同意、同意の撤回、想定される不利益など説明を。
  - 同意能力に制限のある人に配慮を。
    - ・同意能力が時間とともに変化することも想定して。
  - パワーハラスメントに注意を。
    - ・「いや」とは言いにくい立場の人への配慮が必要。施設利用者や施設職員など。
  - 成果の公表
    - ・公表方法の説明と同意。本人だけでなく家族等のプライバシーにも配慮必要。
- ・倫理審査/調査・実験計画
  - 被験者負担を最小に。調査・実験の目的を明確に。安全の確保を。
    - ・明確な実験目的のもとに調査・実験を計画。  
「とりあえず試してもらおう」⇒「〇〇の目的で△△のデータを取得し□□で解析」  
“Garbage in, garbage out.”とならないように。
  - 倫理審査受託事業の活用を。
    - ・日本生活支援工学会 倫理審査受託事業  
<http://www.jswsat.org/IRB.html>
    - ・人間生活工学研究センター 倫理審査事業  
<http://www.hql.jp/support/introduce/rer.html>
  - 申請前に相談を。

### 参考資料:(各指針・規定の適用範囲の確認を)

- ・臨床研究に関する倫理指針(厚生労働省)  
[www.mhlw.go.jp/general/seido/kousei/i-kenkyu/rinsyo/dl/shishin.pdf](http://www.mhlw.go.jp/general/seido/kousei/i-kenkyu/rinsyo/dl/shishin.pdf)
- ・疫学研究に関する倫理指針(文部科学省、厚生労働省)  
[www.lifescience.mext.go.jp/files/pdf/37\\_139.pdf](http://www.lifescience.mext.go.jp/files/pdf/37_139.pdf)
- ・人間工学研究のための倫理指針(一般社団法人日本人間工学会)  
[http://www.ergonomics.jp/official/page-docs/product/report/JES\\_Rinri\\_Guideline\\_20091113.pdf](http://www.ergonomics.jp/official/page-docs/product/report/JES_Rinri_Guideline_20091113.pdf)
- ・社団法人日本心理学会倫理規程(社団法人日本心理学会)  
[http://www.psych.or.jp/publication/inst/rinri\\_kitei.pdf](http://www.psych.or.jp/publication/inst/rinri_kitei.pdf)
- ・医学的研究のデザイン(メディカル・サイエンス・インターナショナル)
- ・IRBハンドブック(中山書店)

以上